

2015年9月24日

ティントリジャパン合同会社

ティントリジャパン、業界初の「仮想化専用」オールフラッシュアレイ
「Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズ」を販売開始

～ 従来からの OS をバージョン アップし、従来からのハイブリッド モデルと
新オールフラッシュ モデルで、全く同じ「VM 最適化」を行うことが可能 ～

仮想化ならびにクラウド環境のスマートストレージを提供するティントリジャパン合同会社（本社：東京都千代田区、職務執行者社長：河野 通明、略称：ティントリジャパン）は、業界で初めて仮想化専用オールフラッシュアレイ「Tintri VMstore（ティントリ ヴィエムストア）T5000 オールフラッシュ シリーズ（以下 T5000）」、最新オペレーティングシステム「Tintri OS（ティントリオーエス）4.0」、ならびに「Tintri Global Center（ティントリ グローバル センター：以下 TGC）2.1」の販売を開始しました。



Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズ

ティントリは 2011 年より仮想化環境にフラッシュとハードディスクを搭載したハイブリッド構成のストレージを提供してきました。当時の仮想化環境は、一般的なサーバー仮想化やデスクトップ仮想化で用いられることがほとんどであり、最もコスト効率のよい構成としてハイブリッドを採用し続けています。加えてティントリ独自のアーキテクチャとして、仮想マシン単位でデータレートを確保し、それぞれのアプリケーションの I/O を最適化することで、常にシステム全体を安定稼働させることができます。

そして、昨今のエンタープライズ IT での仮想化率の上昇と高機能化に伴い、以前では想定していなかったような大規模のワークフローが当然のように仮想化環境で稼働するようになってきました。テラバイトを超えるようなデータをフルスキャンするようなデータ ウェアハウス、過去のデータを蓄積して分析するようなビッグデータ解析、フル バックアップで全てのデータにアクセスするようなワークフローなども増えてきています。また仮想デスクトップにおいても、GPU (Graphic Processor Unit) の仮想化による、高負荷な 3D グラフィックなどを高速に処理するような用途にも使われるようになってきました。このような新しい仮想化の用途に適応するため、このたび新しくオールフラッシュ シリーズをラインアップに追加することで、あらゆる仮想化されたアプリケーションをフルカバーすることが可能となりました。

今回発表する新しい「T5000」は、全く新しい 2U の筐体に最大 5 千台もの仮想マシンを安定稼働させることが可能です。これは、ハイブリッド シリーズの最上位モデルである「Tintri VMstore T880」のユニット比で 2.8 倍 (*1) の向上となります。TGC で一元管理すると、1 システムで最大 16 万台の仮想マシンを稼働させることができます。

今回発表する新しい「T5000」の主な特長は次のとおりです。

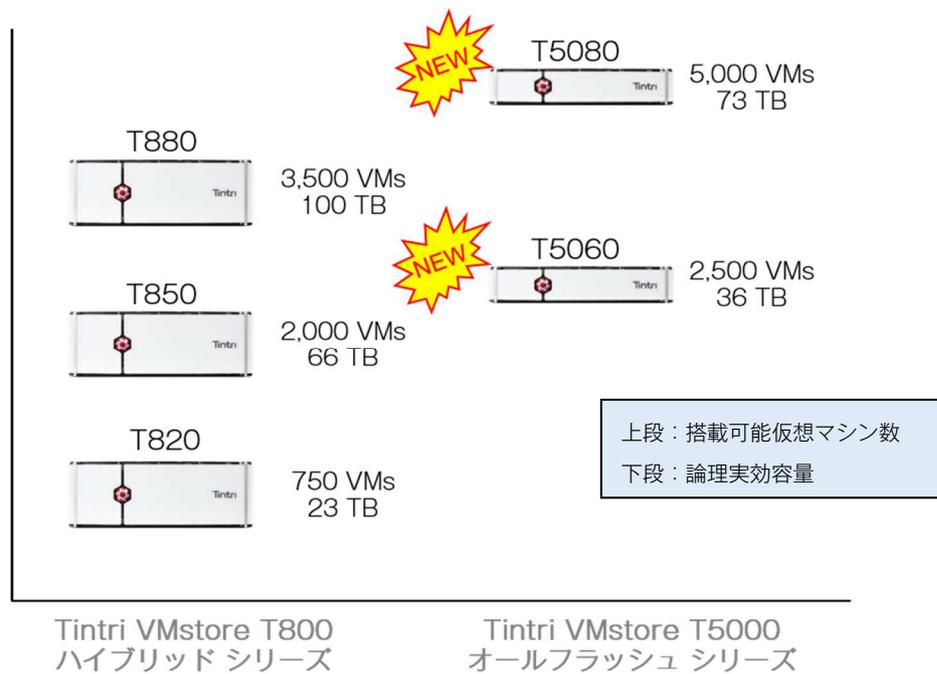
- ティントリが備え持つ仮想マシン単位でのパフォーマンス管理と、自動 QoS による I/O の最適化などの利点をすべて踏襲しながら、大容量のフラッシュ全体にわたる高いパフォーマンスとミリ秒未満のレイテンシーを保証します。
- すべてのストレージ アクションを VM 単位で可能にし、あらゆる VM を管理、複製、自動化、分析してストレージをシンプルにします。
- ティントリのオールフラッシュ アレイとハイブリッドフラッシュ アレイは共通の OS による VM 最適化を共有しており、ワークロードのバランスを保つとともに、1 つの管理 GUI を通して管理することができます。
- Non-Transparent Bridge (NTB) 機能を新たに搭載し、2 つの冗長化されたコントローラーを 64Gbps の高速な PCIe バスで通信させることで、コントローラー通信のオーバーヘッドや遅延を最小限にしています。
- 新たに NVDIMM (*2) を標準搭載し、従来の NVRAM (*3) に比べて低遅延化ならびにシステム全体の性能向上を実現しました。
- お客様の仮想化規模に合わせて「T5080」と「T5060」の 2 ラインアップを用意しました。

モデル	実効容量	論理実効容量*	サポート VM 数
T5080	14.3TB	73TB	5,000
T5060	7.3TB	36TB	2,500

*論理実効容量は、インライン重複排除および圧縮を用いたデータ削減後の値です。シンプロビジョニングによる効果は含まれていません。

- インライン重複排除および圧縮によるデータ削減により、フラッシュに書き込まれるデータの3-5倍の容量が節約されます。お客様が利用できる論理実効容量は T5080 で最大 73TB、T5060 で最大 36TB となります。
- 主なユースケース
 - 大規模な数テラバイトのデータベースファーム
 - 大規模なデータ ウェアハウス
 - ビッグデータ解析
 - 3D-CAD のような大容量かつ高速性が必要なハイエンド用途向け仮想デスクトップ
 - より高い VM 集積度が求められる場合

また、今回の発表に伴い、ティントリ製品のオペレーティング システムである「Tintri OS」を 4.0 にメジャーバージョンアップし、従来からの「Tintri VMstore T800 ハイブリッド シリーズ」と新しい「Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズ」をシングル OS でサポートしています。



Tintri VMstore ラインアップ

その他、統合管理ツールである TGC 2.1 では、最大で 16 万台の仮想マシンを単一の管理画面で管理できるようにしました。例えばハイブリッド シリーズとオールフラッシュ シリーズが混在しても単一ビューで監視することができます。大量のフラッシュが必要な仮想マシンを特定し、オールフラッシュ シリーズに移動させることも可能です。今回のバージョンより、QoS も含めたサービス グループの設定も可能となり、複数の仮想マシンを一つのポリシー グループにまとめることで QoS 管理がしやすくなりました。

価格について

- Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズ (価格は 1 ノード、税別)

製品名	参考価格	搭載可能 VM 数
Tintri VMstore T5080	74,000,000 円	5,000
Tintri VMstore T5060	50,000,000 円	2,500

*Tintri OS 4.0 は上記製品ならびに参考価格に含まれます。

- 「Tintri Global Center 2.1」のライセンスは参考価格 800,000 円から (税別) となります。

販売ならびに提供について

Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズは、本日 9 月 24 日より以下のティントリ販売パートナーから提供されます。(50 音順)

東芝 IT サービス株式会社
株式会社ネットワークド
ネットワンパートナーズ株式会社
ノックス株式会社
株式会社富士通エフサス
丸紅情報システムズ株式会社
ユニアデックス株式会社

###

製品写真 (下記よりダウンロード可能です)

「Tintri VMstore T5000 オールフラッシュ シリーズ」:

正面写真：<http://tintri.co.jp/file/t5000fronthighpng>

左斜め写真：<http://tintri.co.jp/file/t5000lefthighpng>

背面写真：<http://tintri.co.jp/file/t5000backopenjpg>

参考情報

T5000 関連情報：<http://tintri.co.jp/tintri-vmstore-t5000>

TGC 関連情報：<http://tintri.co.jp/tintri-global-center>

Tintri OS 関連情報：<http://tintri.co.jp/tintri-os>

###

(*1) VMstore T880 は 4U サイズで 3,500VM、VMstore T5080 は 2U サイズで 5,000VM をサポートします。

(*2) マザーボード上の高速な DIMM ソケットに Non-Volatile RAM（不揮発メモリ）を搭載可能にしたフラッシュメモリ。システムコントローラーからは DDR メモリとして認識される。

(*3) Non-Volatile RAM（不揮発性メモリ）のことで、電源を供給しなくても記憶を保持するメモリの総称。

###

ティントリジャパン合同会社について

ティントリジャパンは、米国ティントリ社の日本法人として、2012年に設立されました。米国ティントリ社は、仮想化環境を監視、把握、適応できるスマートストレージを提供するストレージ・ベンダー企業です。同社のスマートストレージを導入することで、IT部門のストレージ管理負担を劇的に軽減し、仮想化されたアプリケーションでのサービスに集中できるようになります。

アプリケーションに最適化されたティントリ スマートストレージは、仮想マシン単位での可視化、制御、洞察、即時適応を提供し、ストレージの複雑な設計やトラブルシューティングから解放されます。ティントリ スマートストレージは、ビジネスクリティカル データベース、エンタープライズ アプリケーション、デスクトップやモバイル アプリケーション、プライベート クラウドといった数百から数千台の仮想マシンを快適に稼働させることができます。

ティントリ製品は、AMD、F5 ネットワークス、GE、NTT、ミラークアーズ、タイムワナーなどのグローバル企業での仮想化やプライベートクラウド環境で利用されています。ティントリの製品やサービスに関する情報については、以下の Web サイトをご参照ください。

<http://www.tintri.co.jp>

ティントリジャパンの Facebook は以下の URL をご参照ください。

<http://www.facebook.com/TintriJapan>

###

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名：ティントリジャパン合同会社

担当者名：マーケティング本部・羽鳥（はとり）正明

TEL：03-6213-5403

Email:info.japan@tintri.com